

大人が社会に知らんぷりしたら、
子どもの未来は真っ暗けっけ。



いま、日本の社会や政治、生活の価値観が大きく変わりはじめ、かつてないパラダイムシフトを迎えています。そんな変革の時代に、大人たちはこれからの子供たちに、どんな道しるべをつくり、何を残してあげることが出来るのでしょうか。私たちの住むこの北海道の広大かつ豊富な資源を活かし、これからのエネルギー問題を考え、安全安心な災害に強い環境づくりをしていく。そのためには、この領域をしっかりと守り続けること。そして、ますますグローバル化する社会の中で、日本の歴史を大切にしながら、さらに地域経済を伸ばしていくこと。このフォーラムは、子供たちに対して我々自身が未来を示す羅針盤となるべく、ともに考えていくフォーラムです。一緒に考えましょう、これからの未来のこと。

第1回 北海道JCフォーラム <入場無料> ～ 立ち上がれ Active Citizen 未来の子ども達のために～

とき 2012年5月20日(日)
開場 10:00 開演 10:20

ところ 札幌コンベンションセンター
札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

- 各フォーラムの定員には、限りがあります。ホームページより事前に申し込みいただくとスムーズに入場できます。
 - 定員になり次第、事前申し込みを終了させていただきます。●指定席はありませんので、各会場の前にお並び頂いた順にご入場いただけます。
 - 駐車場に限りがございますので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- ※フォーラムの内容や出演者が急遽変更になる場合がございますので予めご了承下さい。※詳細につきましては、北海道JCフォーラム公式ホームページをご確認ください。

お申し込み方法は
3Pをご覧ください

主催者代表挨拶



公益社団法人日本青年会議所

2012年度 北海道地区協議会 会長 北嶋 仁

私たち公益社団法人日本青年会議所北海道地区協議会では、この度 ～立ち上がれActive Citizen(アクティブシチズン) 未来の子ども達のために～ をテーマに6つのフォーラムを集約し、第1回北海道JCフォーラムとして開催をさせていただきます。このフォーラムでは、私たちが現在直面している様々な問題に対し、皆さんと共に正面から向き合い考えていきたいと思っています。

安全保障の最たるエネルギーや食糧をどう将来的に担保していくべきなのか。国家の根幹を成す憲法や領土問題に私たちはどの様に関わっていくべきなのか。災害に強い安心・安全な社会とはどういったものなのか。そして問題の原因と私たち一人ひとり取るべき行動とは何なのか。そんな様々な問題提起を各フォーラムで行って参ります。

私たちが目指しているのは、未来に向けて安定的に維持・発展が可能な社会です。そのために私たちは確固たる座標軸と覚悟を持って、主権者として様々な選択をしていかなければなりません。なぜなら私たちの選択によって未来は決まっていくからです。

私たち一人ひとりが未来への責任と主権者としての責任を自覚し、問題解決の当事者として考え行動していく、このフォーラムがそんな機会になれば幸いです。一緒に考えましょう。これからの未来のこと。

タイムスケジュール

見ることができるフォーラムは3つまで。

興味のあるフォーラムを見逃さないようチェックしよう！

フォーラム① 10:20～11:50 3つの中から1つを選ぼう

エネルギーフォーラム

私達が創る 北海道の灯(あかり)

領土領海フォーラム

どうなる北方領土!! 凜然とした北海道創造に向けて

国民主権確立フォーラム

CHANCE TO CHANGE 「憲法サミット in Hokkaido」

フォーラム② 12:50～14:20 2つの中から1つを選ぼう

北海道経済成長戦略フォーラム

誰が描く! 北海道の「食」の未来

復興・減災フォーラム

「3.11」の教訓 ～災害に強い地域をめざして

メインフォーラム 15:00～16:45

～立ち上がれ ActiveCitizen 未来の子ども達のために～

事前予約方法

事前予約は、ホームページと電話から受け付けています

各フォーラムの定員に限りがあります。ホームページとお電話から事前にお申し込みいただくと、スムーズにご入場いただけます。



ホームページからお申し込みの場合



PC・スマートフォンから事前予約をする場合

①下記の URL へアクセスをします。

<http://www.jc-forum.jp/reserve/>

②必要事項を入力します。

③受付完了画面を**印刷**し、当日ご持参ください。



携帯電話から事前予約をする場合

①下記の QR コードからアクセスをします。



<http://mob.jc-forum.jp/reserve/>

②必要事項を入力します。

③受付完了画面を**保存**し、当日ご持参ください。



電話からお申し込みの場合

※受付を少人数で行っております。
お待たせする場合がございますが、ご了承願います。
なるべく、ホームページからお申し込み頂きますようお願いいたします。

電話番号 011-241-3402

観覧希望フォーラムとお名前、電話番号、参加人数をお聞きいたします。

当フォーラム 御参加への注意事項

- 駐車場に限りがございます。公共交通機関をご利用ください。
- 交通事情や出演者の都合により、出演者が変更する場合がございます。予めご了承くださいますようお願いいたします。
- 混雑が予想されます。十分な座席をご用意しておりますが、安全上、当日入場を制限する場合がございます。事前予約頂きますようお願い申し上げます。

テーマ

立ち上^{アクティブ}がれ^{シチズン} Active Citizen 未来の子ども達のために
未来の子ども達から今、私たちが求められていることは・・・

内容

私たちは日々平穏な毎日を過ごしています。しかしTVをつけると、どこかの国が戦争をしていたり、あっちの国は食糧難で、こっちの国は最新家電に行列ができていたりします。様々な情報がマスコミを通じて手に入るこの時代。私たちはそのマスコミから入る様々な問題を自分の事と捉えているのでしょうか。自分の生活には関係ない、遠い国のお話なののでしょうか。

これらの問題にOMOIYARIの心を持って一緒に考えて行きませんか。私たちの大切な未来の子ども達のために、持続発展可能な社会を残していきましょう。

アクティブ
シチズン
とは？

様々な問題を自分の事と捉え、未来への責任を自覚し、
OMOIYARIの心を持って自ら行動を起こす人



「なきむしミーシャ、空を飛ぶ？」



北海道在住の子ども達で構成されている「さっぽろ市民ミュージカル」が出演いたします。本フォーラムのために、再構成

した脚本で「OMOIYARI」をテーマにいたします。このミュージカルを通してOMOIYARIの大切さを改めて感じていただきたいと思います。

【あらすじ】 このミュージカルは絵本作家のおじさんが語る不思議なお話し。話を聞きに来た子供たちの中の1人の感受性が強い泣きむしな女の子。彼女に対する様々な気持ちを、立派な大人とは？という疑問のもと、「なきむしの猫」のお話しを語り聞かせることから始まります。



演出家 金田一仁志氏

北海道札幌市中央区に音楽芸術の学校「パクスミュージックスクール」を開校。不登校の子供達の悩み解決に援助する機関として創設し、近隣の通信制高校と連携して、高校の卒業資格取得の支援活動も行う。自身も講師として演劇の分野で支援活動をする。

後援 / 札幌市

時間

15:00~16:40

場所

大ホール(サテライト会場あり)

定員

総座席数 3,195 席

みどころ

女優菊川怜氏と共に考えよう。未来の子ども達のこと。



女優 菊川 怜氏

トーク セッション



北嶋 仁君

公益社団法人日本青年会議所
北海道地区協議会 会長

現代のグローバル化した社会に生きている私たちは、全ての世界規模の問題に対し、誰もが当事者であって、既に誰かに依存したり責任を転嫁したりしても何も変わらない事に気づいています。だからこそ、まずは私たち自身が、世界に対して広く目を向けなければならないし、

更には、現在を生きる自分達だけが良ければいいという発想から脱却しなければなりません。そういった大きな視点から様々な活動をされている菊川氏と北海道地区協議会会長の北嶋君との対談から、現在を生きる私たちが未来の世代に対して何が出来るのかを感じて頂きたいと思います。

サンド アート

サンドアートとは砂の影絵で描く幻想的なアートです。暗闇の中に浮かび上がるサンドアートで未来への想いを託します。皆様がミュージカル、トークセッションで感じたことを、このサンドアートを通して、さらに深く感じていただきたいと思っています。



北海道出身。前衛的なサンドアートで注目されている。明暗の対比で見せる彼女の作品は、直接心に想いが伝わります。サンドアート意外にも、部隊や映画、CMにも活躍の場を広げていて、今後の飛躍にも期待されている。

サンドアーティスト
伊藤 花りん氏

ご来場者に
ポストカード
プレゼント



時間 10:20~11:50

場所 大ホール (1)

定員 1,150 席

テーマ

私達が創る 北海道の灯（あかり）

- エネルギー政策の裏側と北海道の未来を問う！ -

出演者



コーディネーター
田原 総一郎 氏
ジャーナリスト



ゲストスピーカー
朝比奈 一郎 氏
秀明大学客員教授
青山社中株式会社代表



ゲストスピーカー
森 利男 氏
苫前町 町長
風力発電推進市町村 全国協議会 会長

内容

評論家、ジャーナリストとして定評があり、「古い日本の改革」を願っている田原総一郎氏、経済産業省の官僚時代に国際的なエネルギー行政に携り、自ら縦割りと横並びの弊害を訴えるために「霞ヶ関構造改革・プロジェクトK」を立ち上げた朝比奈一郎氏、全国組織である風力発電推進市町村全国協議会の会長であり、留萌管内苫前町の町長である森利男氏の3名がトークを繰り広げる。エネルギー行政の裏側を知る朝比奈氏、道内最高の永続地帯を維持する苫前町にて最前線の現場を知る森氏、そして、田原氏の鋭い問答がエネルギー問題の本質を導き出す。

みどころ

- ・ いずれ無くなる恐怖！エネルギー96%輸入の現実とは。
- ・ 迫られるエネルギー基本計画見直し！国民の意思を国家の意思とするために必要な意識改革とは。
- ・ 私達が知らなければならないエネルギー政策の真実が札幌コンベンションセンターで明らかになる！！

CHECK POINT

エネルギー問題

東日本大震災にて多くのエネルギー関連施設が被災し、中枢都市をも巻き込んだエネルギーパニックにより大規模集中型社会の脆弱性が露呈されました。泊原子力発電所を抱える北海道でも不安は増大しており、エネルギー安全保障という観点からも少ない要素に頼りすぎず、様々な選択肢、分散化を図ることが求められます。

時間 10:20~11:50

場所 大ホール(2)

定員 860席

テーマ

どうなる北方領土!! 凜然とした北海道創造に向けて
-なぜ解決できないのか! 国民が知らない北方領土問題の真実に迫る! -

出演者



コーディネーター
桜林 美佐 氏
防衛ジャーナリスト



パネリスト
田久保 忠衛 氏
外交評論家
杏林大学名誉教授



パネリスト
孫崎 享 氏
元外交官



パネリスト
村本 隆雄 君
公益社団法人日本青年会議所
北海道地区北海道ブロック協議会 会長

内容

何故、北方領土問題が解決できないのか。あくまでも譲歩の姿勢を見せずに四島返還の立場をとるべきなのか。それとも二島返還で解決すべきなのか。メディアで報道されない北方領土を取り巻く日本外交やロシア情勢を発信し、日本が抱える問題点を議論します。今こそ、私たちがとるべき行動を共に考えて参りましょう。

みどころ

- 闇に隠された歴史の真実を暴く! なぜ四島返還なのか! なぜ二島返還なのか!
- 北方領土問題が解決しないのは政府の弱腰外交が悪いのか、それとも国民の無関心が問題なのか!
- 『隣国によって1平方メートルの領土を奪われながら放置する国は、その他の領土も奪われ、遂には、領土を全て失い、国家として存立することをやめてしまうであろう』という言葉が示す真実とは?

CHECK
POINT

北方領土問題

北海道根室半島の沖合にあり、現在ロシア連邦が実効支配している択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島の島々、すなわち北方領土に対して、日本が返還を求めている領土問題。そのほかにも、日本国内には、竹島や尖閣諸島を巡り隣国とトラブルになっています。

時間 10:20～11:50

場所 中ホール

定員 612席

テーマ

CHANCE TO CHANGE 「憲法サミット in Hokkaido」

- 主役はあなたです！今こそ主権者としての責任と自覚を！ -

出演者



コーディネーター
松倉 みか 氏



コメンテーター
ケント・ギルバート 氏

パネリスト

-  日 本: 山川 力君
-  ア メリ カ: クーリー・クリスタル氏
-  イ ギ リ ス: ミオ・ジェボンス氏
-  モ ン ゴ ル: ナンザート・ガンチメグ氏
-  ド イ ツ: クリステイアン・フィーツェック氏

内容

憲法とは国家権力を抑制し国民の権利を保障する為のものであると同時に、平和で安全な国家のために国民の生命・財産・国土を断固として守るといったものであるが、果たして日本国憲法はどのようなか？！「憲法とは」「安全保障と憲法」等のテーマにて国内在住の外国人と日本人の皆様と共にケント・ギルバート氏による解説のもと、国民目線による討論を展開いたします！

みどころ

- ・『何も決められない政治家』の責任ではない！『無関心な国民』が日本を沈没させる？
- ・白米 10kg20 円 11 銭の時代から何一つ変わっていない日本国憲法はもう時代遅れ？

CHECK POINT

憲法問題

かつては、日本の世論調査において、日本国憲法を改正すべきとする意見は少数であることが多かったが、近年は改正すべきとする意見が過半数を占める場合もある。なお、平和主義の堅持など一定の条件を満たすことを前提に改正を容認している人はいるものの、9条改正賛成派は今なお過半数を占めるには至っていない。

憲法改正については、第9条のみならず、第96条など様々な条文について、議論が巻き起こっている。

時間 12:50～14:20

場所 大ホール(2)

定員 860席

テーマ

誰が描く！北海道の「食」の未来 - 激論！ド～する？食による北海道経済成長 -

出演者



コーディネーター

田原 総一郎 氏
ジャーナリスト



パネリスト

土門 剛 氏
農業ジャーナリスト



パネリスト

今井 貴祐 氏
北海道農協青年部協議会 前会長



パネリスト

高坂 重勝 氏
「八百ねっと」運営
北海道中小企業家同友会
函館支部未来塾塾長

内容

「農業は先細りしているから、国が保護しなくてはならない。」こんな言葉を聞いたことがありますか？本フォーラムを準備するにあたり、道内の様々な生産者の方にお話を伺うに連れて、冒頭の言葉が生産者に対し、とっても失礼な言葉であることに気がつきました。

では、巷間聞かれるこのような情報は“ウソ”なの“ホント”なの？？農政と生産者、そして消費者の間に立ちだかる情報の壁をジャーナリストの田原氏が鋭いメスを入れ4名の出演者が見事に取り払う当フォーラム。北海道の「食」に対する愛着が増すこと間違いなし！

みどころ

- ・北海道の食が日本を変える！食～倍増計画！
- ・日本の農業のレベルってどの位？ 世界の中の日本農業
- ・食糧自給率のウソ・ホント 日本はこのままで大丈夫？

CHECK POINT

北海道経済成長問題

行き先の見えない経済状況。特に、北海道は全国から見ても不景気だと言われています。しかし、経済活動を通して、生活している私達は経済の成長は欠かすことが出来ません。どの分野で経済を成長させていくかを考えるためには、北海道の強みを知ることが大事です。北海道の強みは食糧自給率200%近くだという現実です。今後、世界的人口増加をみても、北海道は食で経済を成長させてはどうでしょうか。

時間 12:50～14:20

場所 中ホール

定員 612席

テーマ

「3.11」の教訓 ～災害に強い地域をめざして 東日本大震災で露呈された大規模集中型社会の限界！！

出演者



インタビュアー
生島 ヒロシ 氏
フリーアナウンサー



ゲストスピーカー
中村 太和 氏
元国立和歌山大学
経済学部 教授

内容

原発や大規模火力発電により電力を生産し、送電網により各家庭に送信する。そのような「ライフライン」に依存する現代の社会システムの弱さが、昨年発生した東日本大震災において明らかになった。

大規模災害に強く、持続可能な社会システムとは何か？その答えが「小規模分散型社会」にある。

小規模分散型社会を研究する中村太和氏と、被災地である気仙沼市出身の生島ヒロシ氏により、私たちが進むべき、新しい北海道の方向を探る。

みどころ

- ・北海道で震度7 太平洋沿岸に大津波警報！？
- ・「生島ヒロシ」被災地気仙沼出身で語りの名人が2度の震災体験談
- ・避難所が孤立！食料・水・暖房は？あなたの備えは大丈夫？
- ・自らが備える事で誰かの為にも備えられる防災パックシステム「JC-AID」

CHECK POINT

防災・減災問題

上記内容に加え、JCで調査した、テレビでは伝えない被災地の現状を紹介。また、今後起こるかもしれない北海道内各地の災害のリスクを専門家の意見を基に検証する。

同時にフォーラム会場内にてパネル展を開催。東日本大震災発生直後から陸前高田市で活動する、NPO法人「SAVE TAKATA」よりご提供いただいた独自映像を公開。(5月12～13日 札幌駅前通地下歩行空間でも開催予定) 2011. 3. 11から1年以上過ぎた現在、改めて道民の皆様はこの未曾有の災害を振り返っていただき、災害に強い地域をつくるための機会としたい。

協賛企業（順不同）



有限会社旭園

有限会社内山新聞店

エイベルホーム株式会社

有限会社オフィスプライム

株式会社K S 保険サービス

株式会社ケンリツ

古艦帆来ほまれ物産株式会社

株式会社札幌カネキ南波商店

澤田建設株式会社

司法書士佐藤甚兵衛事務所

センチュリーロイヤルホテル

ダイニチキャピタル&ホープ株式会社

株式会社田西会館

株式会社フジプラ

にしきどう花園市民斎場

宮川漁業株式会社

ワコー北成メタル株式会社

株式会社アサヒ商材

井原塗装株式会社

有限会社イワムラホームサービス

株式会社遠軽新聞社

企画印刷株式会社

銀のさら

株式会社空間工房

株式会社こもりコーポレーション

ささなみ染色工芸

札幌アイドルカフェ

北かり

株式会社清水金物店

株式会社中山薬品商会

株式会社ネオ

株式会社はやかわ

株式会社プロテック

株式会社丸あ野尻正武商店

森正株式会社

山本ガラス株式会社

株式会社渡辺商会

青年会議所とは

1949年、明るい豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱をもった青年有志による東京青年商工会議所（商工会議所法制定にともない青年会議所と改名）設立から、日本の青年会議所（JC）運動は始まりました。

共に向上し合い、社会に貢献しようという理念のもとに各地に次々と青年会議所が誕生。1951年には全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所（日本JC）が設けられました。

現在、日本全国に青年会議所があり、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、よりよい社会づくりをめざし、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。

さらには、国際青年会議所（JCI）のメンバーとして各国の青年会議所と連携し、世界を舞台として、さまざまな活動を展開しています。



青年会議所の特色

青年会議所には、品格ある青年であれば、個人の意志によって入会できますが、20歳から40歳までという年齢制限を設けています。これは青年会議所が、青年の真摯な情熱を結集し社会貢献することを目的に組織された青年のための団体だからです。

会員は40歳を超えると現役を退かなくてはなりません。この年齢制限は青年会議所最大の特性であり、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動力の源泉となっています。

各青年会議所の理事長をはじめ、すべての任期は1年に限られます。会員は1年ごとにさまざまな役職を経験することで、豊富な実践経験を積むことができ、自己修練の成果を個々の活動にフィードバックさせていくことができます。

青年会議所におけるさまざまな実践トレーニングを経験した活動分野は幅広く、OBも含め各界で社会に貢献しています。たとえば国会議員をはじめ、知事、市長、地方議員などの人材を輩出、日本のリーダーとして活躍中です。

新入会員募集。

詳細は、各地青年会議所まで

北海道の豊かさを育む JCI のネットワーク

(社)函館青年会議所 一般社団法人苫小牧青年会議所 (社)小樽青年会議所 (社)登別室蘭青年会議所 余市青年会議所 倶知安青年会議所 岩内青年会議所
一般社団法人森青年会議所 (社)伊達青年会議所 八雲青年会議所 洞爺青年会議所 浦河青年会議所 (社)白老青年会議所 日高中部青年会議所
(社)札幌青年会議所 (社)芦別青年会議所 (社)岩見沢青年会議所 (社)赤平青年会議所 (社)滝川青年会議所 (社)砂川青年会議所 美唄青年会議所 (社)千歳青年会議所
夕張青年会議所 (社)栗山青年会議所 (社)恵庭青年会議所 (社)江別青年会議所 北広島青年会議所 一般社団法人当別青年会議所 石狩青年会議所
(社)旭川青年会議所 (社)稚内青年会議所 (社)深川青年会議所 (社)富良野青年会議所 (社)名寄青年会議所 (社)紋別青年会議所
(社)留萌青年会議所 (社)士別青年会議所 羽幌青年会議所 オホーツク枝幸青年会議所 (社)網走青年会議所 (社)北見青年会議所 (社)釧路青年会議所
(社)美幌青年会議所 (社)斜里青年会議所 遠軽青年会議所 (社)帯広青年会議所 (社)根室青年会議所 一般社団法人芽室青年会議所 (社)中標津青年会議所